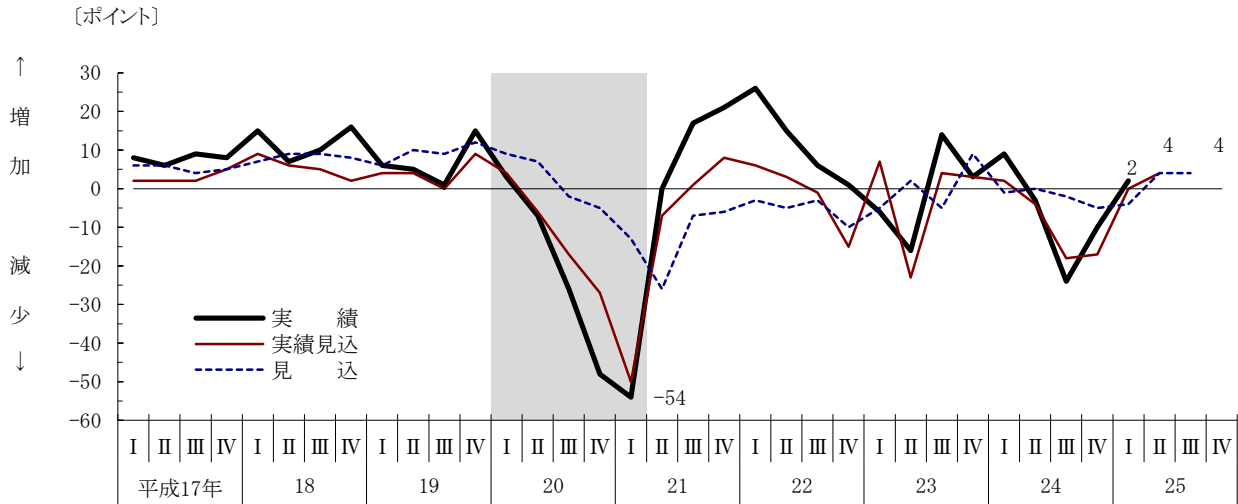


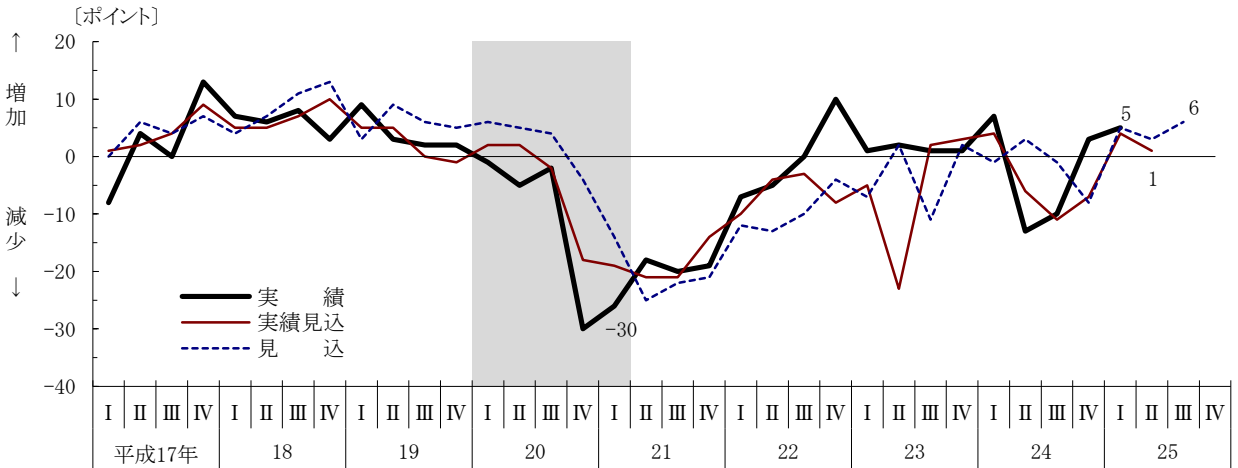
V 統計図表

第1図 生産・売上額等判断D. I. (季節調整値)の推移

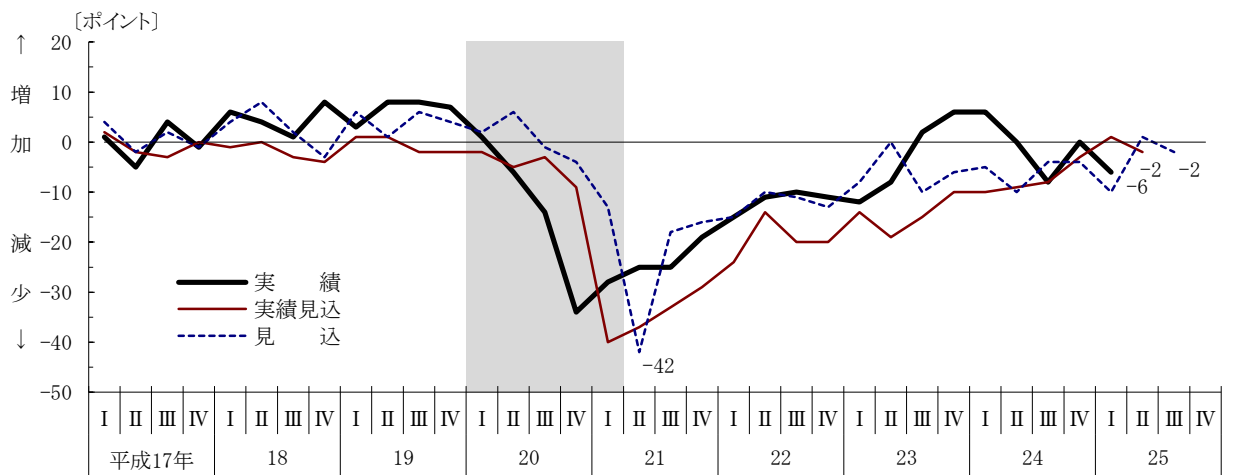
製造業



卸売業, 小売業



サービス業



注:1) 無回答を除いた集計による。

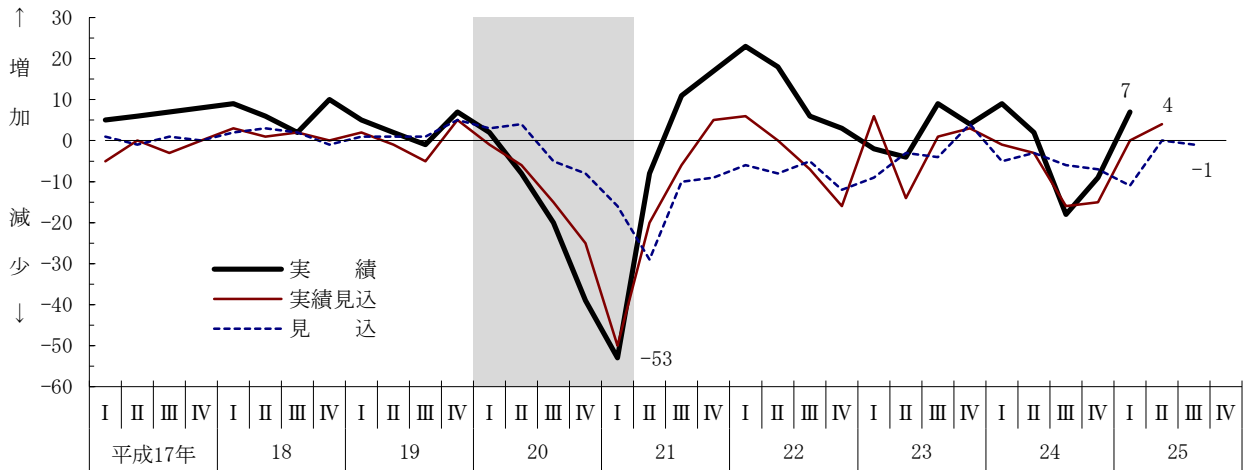
2) ローマ数字は四半期 (I : 1~3月、II : 4~6月、III : 7~9月、IV : 10~12月) を示す (以下同じ)。

3) 網掛け部分は内閣府の景気基準日付による景気後退期 (平成20年2月~平成21年3月) を示す (以下同じ)。

第2図 所定外労働時間判断D. I. (季節調整値)の推移

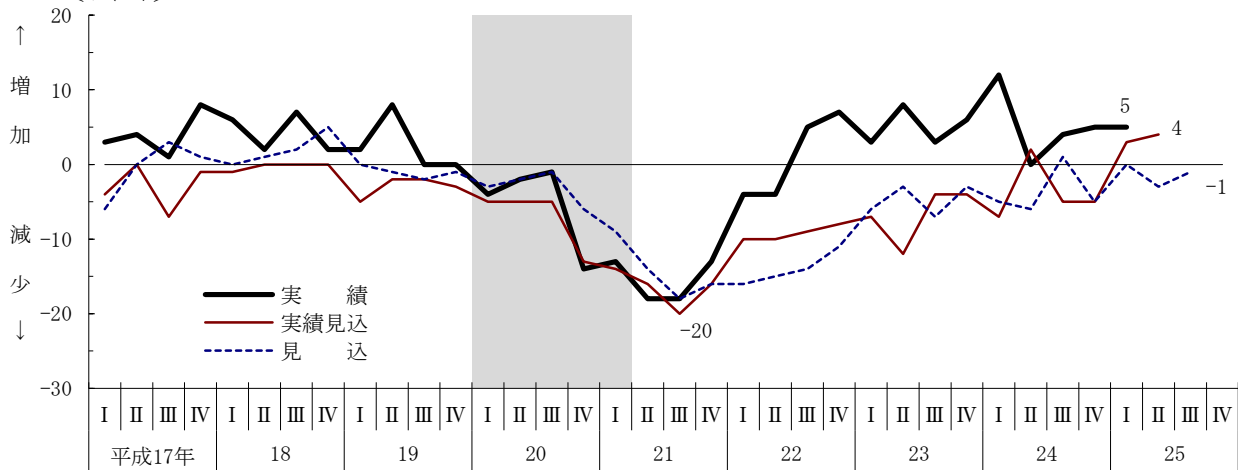
製造業

[ポイント]



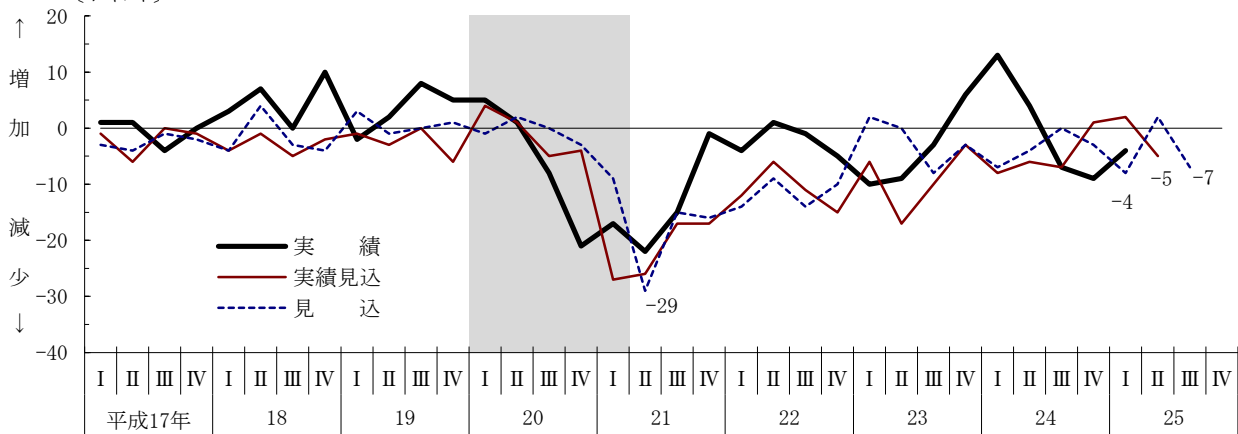
卸売業、小売業

[ポイント]



サービス業

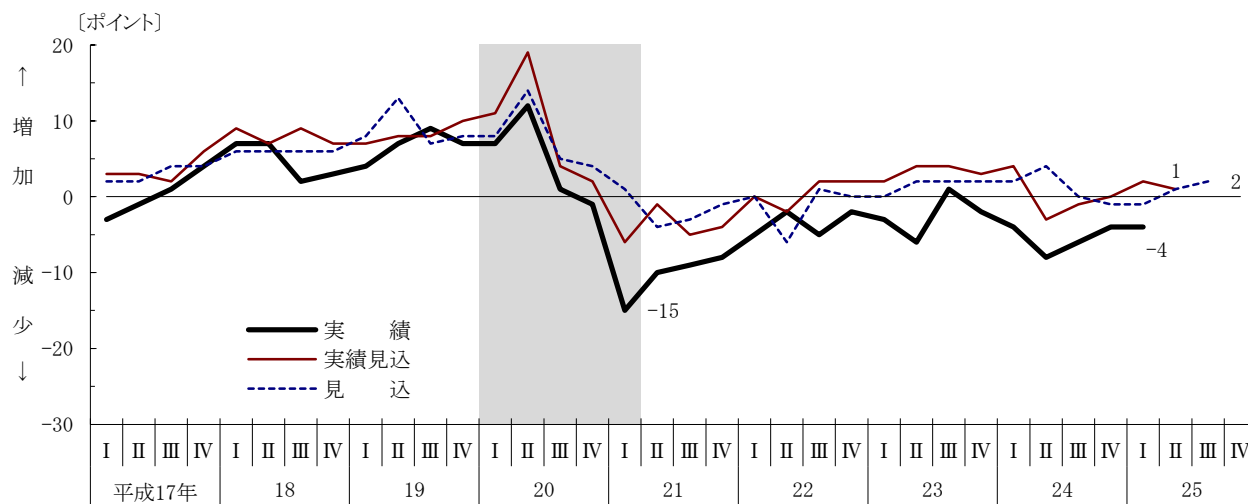
[ポイント]



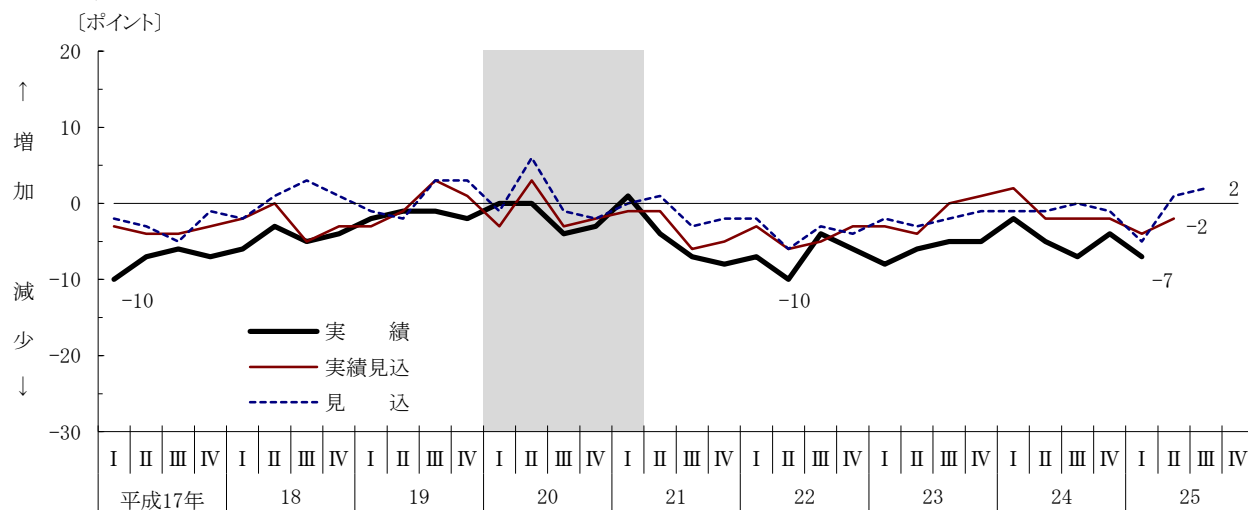
注: 無回答を除いた集計による。

第3図 正社員等雇用判断D. I. (季節調整値)の推移

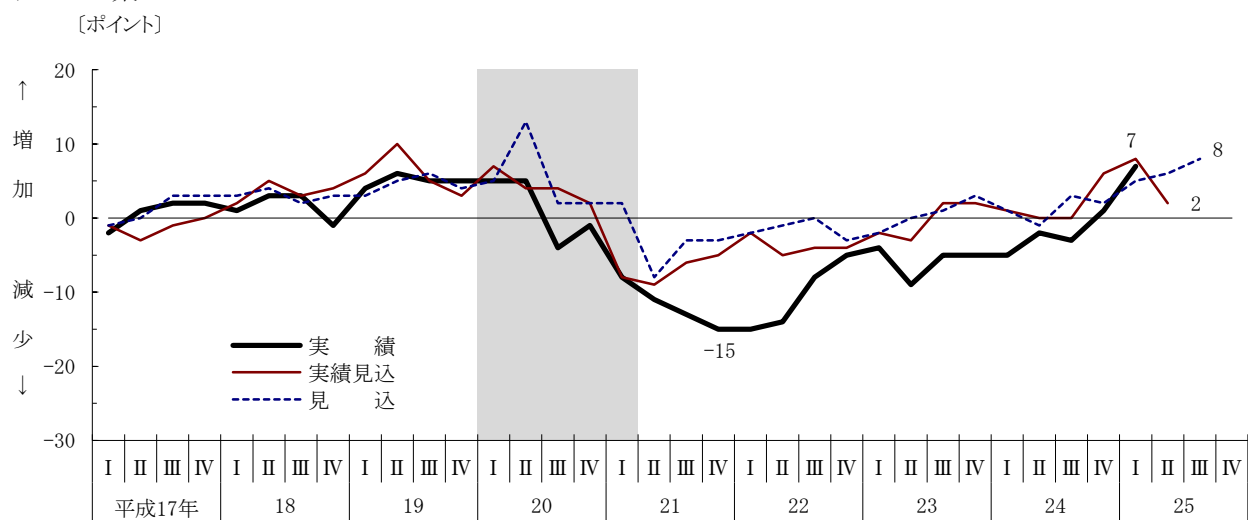
製造業



卸売業、小売業



サービス業



注:1)「正社員等」については、平成19年11月調査以前は「常用」として調査していた。そのため、実績は平成19年Ⅲ期、実績見込は平成19年Ⅳ期、見込は平成20年Ⅰ期以前との数値とは、厳密には接続しない。

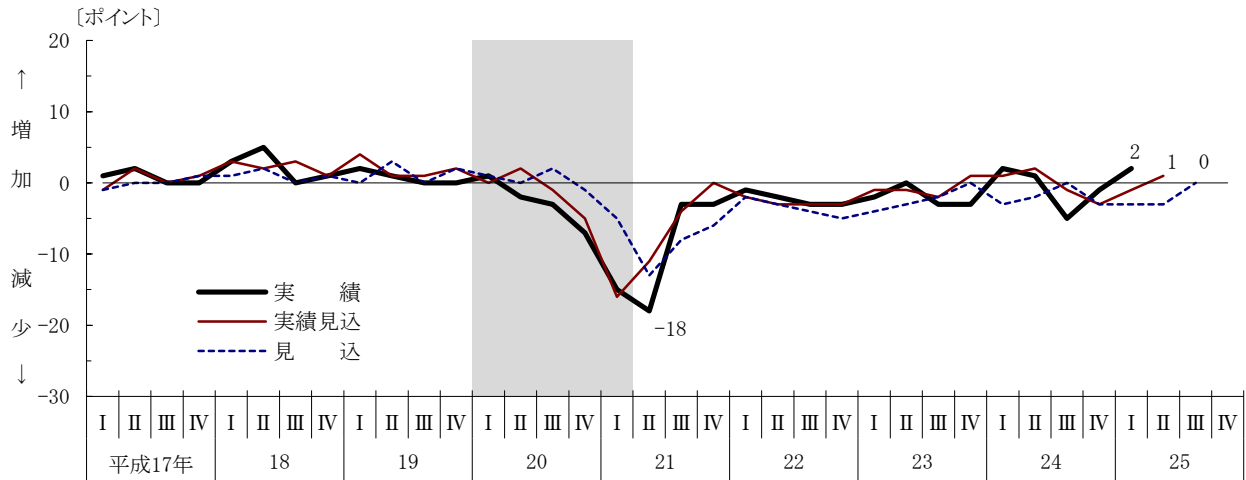
*「常用」・・・雇用期間を定めないで雇用されている者をいい、パートタイムは除く。

*「正社員等」・・・雇用期間を定めないで雇用されている者または1年以上の期間の雇用契約を結んで雇用されている者をいい、パートタイムは除く。

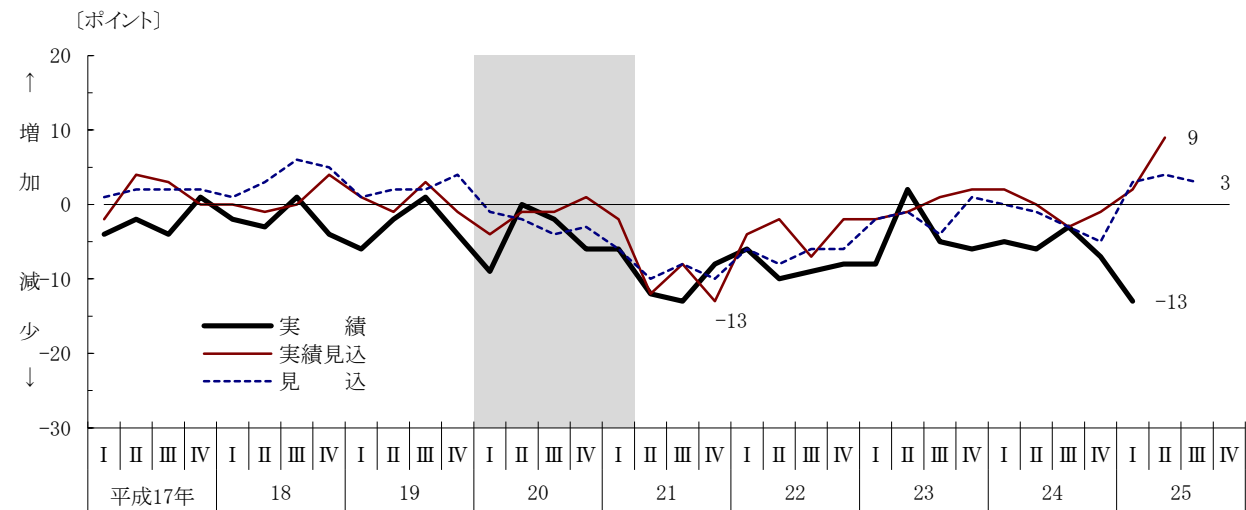
2)無回答を除いた集計による。

第4図 パートタイム雇用判断D. I. (季節調整値)の推移

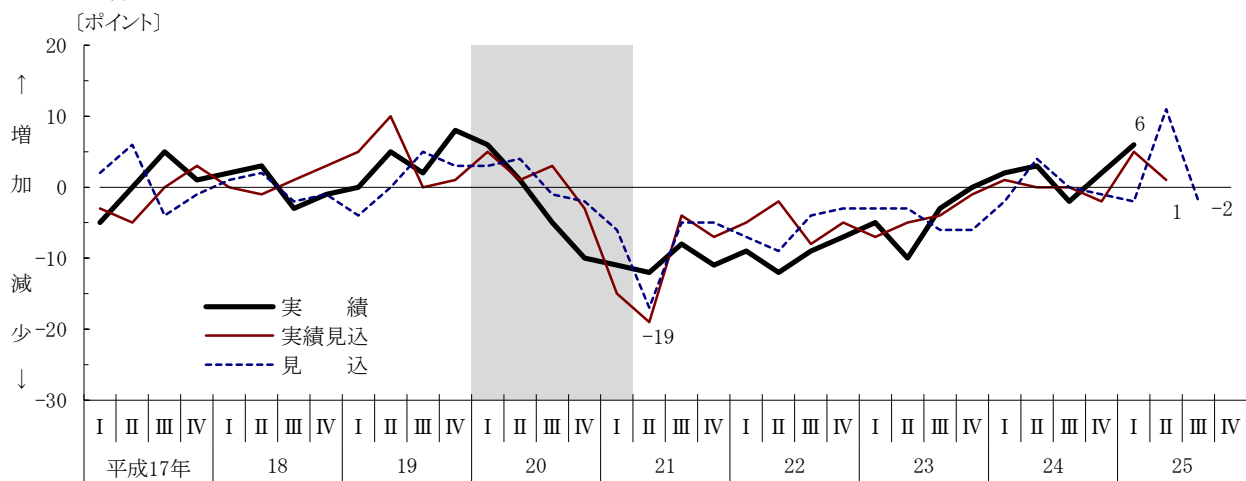
製造業



卸売業、小売業

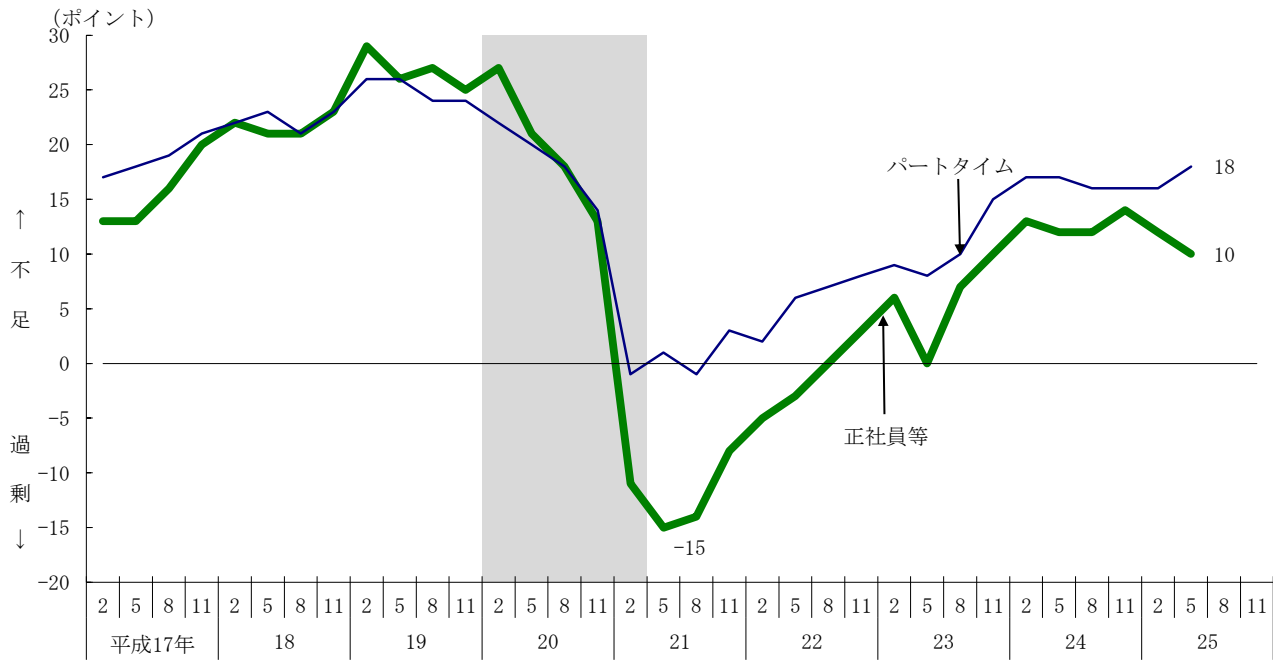


サービス業



注: 無回答を除いた集計による。

第5図 雇用形態別労働者過不足判断D. I. の推移(調査産業計)



注:1)「正社員等」については、平成19年11月調査以前は「常用」として調査していた。そのため、その時点以前の数値とは厳密には接続しない。

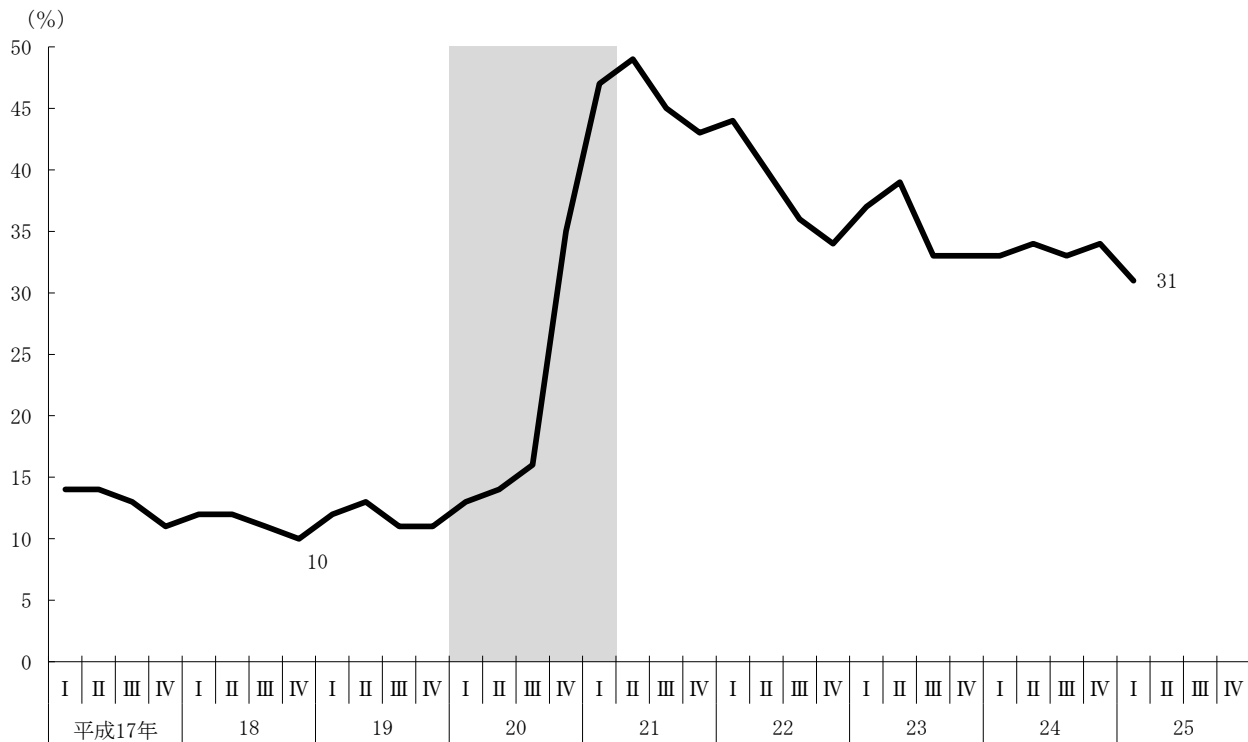
*「常用」・・・雇用期間を定めずに雇用されている者をいい、パートタイムは除く。

*「正社員等」・・・雇用期間を定めずに雇用されている者または1年以上の期間の雇用契約を結んで雇用されている者をいい、パートタイムは除く。

2)平成20年11月調査以前の数値は「医療、福祉」を含まないため、平成21年2月調査以降の数値とは厳密には接続しない。

3)無回答を除いた集計による。

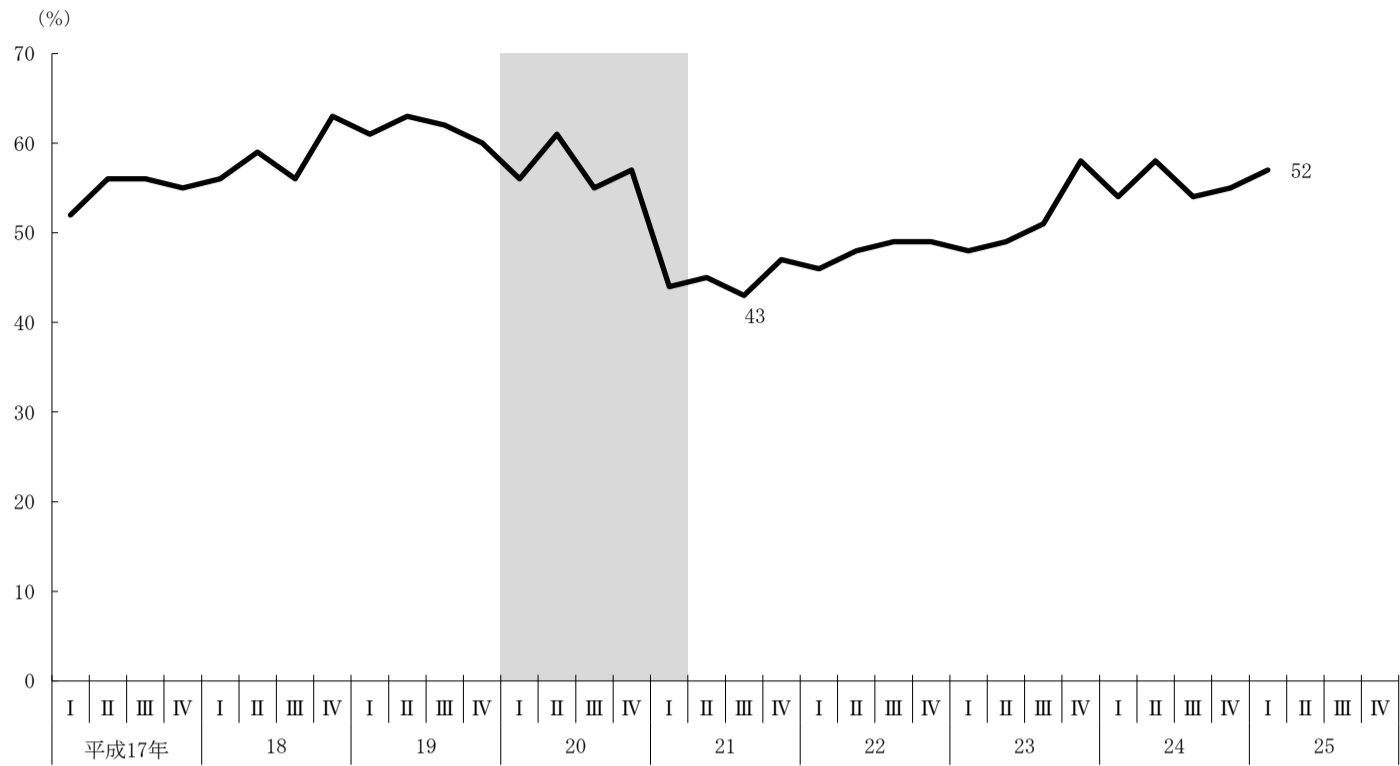
第6図 雇用調整実施事業所割合の推移(調査産業計・実績)



注:1)平成20年IV期調査以前の数値は「医療、福祉」を含まないため、平成21年I期調査以降の数値とは厳密には接続しない。

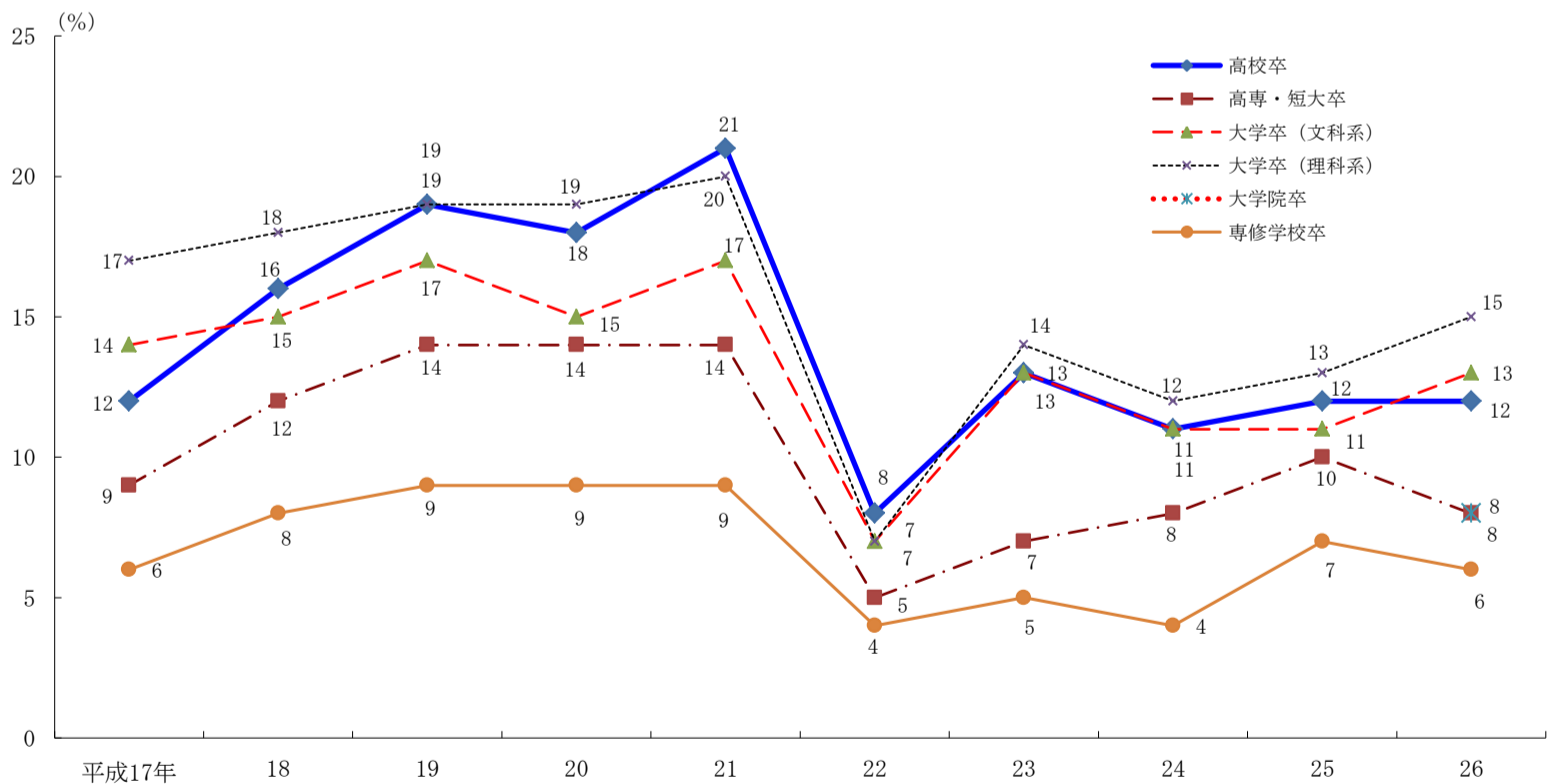
2)無回答を「実施していないまたは予定がない」とみなした集計による。

第7図 中途採用の実施事業所割合の推移(調査産業計・実績)



注:1)平成20年IV期調査以前の数値は「医療, 福祉」を含まないため、平成21年 I 期調査以降の数値とは厳密には接続しない。
2)無回答を除いた集計による。

第8図 新規学卒採用予定者数の学歴別増加事業所割合の推移(調査産業計)



注:1)平成20年11月調査以前の数値は「医療, 福祉」を含まないため、平成21年5月調査以降の数値とは厳密には接続しない。

2)無回答及び「本年は採用しておらず次年も採用しない」を除いた集計による。

(*25年調査の場合は、「25年は採用しておらず26年も採用しない」)

3)学歴区分については、大学卒(大学卒(文科系)、大学卒(理科系))に大学院卒を含めていたが、大学院進学者が増加したことから、平成25年5月調査より大学院卒を分離し、調査・集計した。そのため、平成24年5月調査以前の大学卒(大学卒(文科系)、大学卒(理科系))との数値の比較は、注意を要する。(なお、25年調査結果(26年)は、大学院卒8%、高専・短大卒8%とグラフが重なっている。)